

広島市植物公園 見どころ案内

シュウメイギク (キンポウゲ科)

名前にキクとついていますがアネモネの仲間です。花びらのように見えるのはガクで、花びらはありません。花の進化園でも咲いています。

フジバカマ (キク科)

中国原産の多年草。秋の七草の一つ。淡い赤紫色の花が咲き始めました。準絶滅危惧種。園芸店で販売されているものはほとんど雑種です。

バラ園 (バラ科)

四季咲き大輪(HT)と中輪(F)が秋の花を咲かせ始めました。秋冷と共に色鮮やかさが増していきます。

サルビア (シソ科)

花壇材料としてすっかりお馴染みのサルビアですが、ここでは花色も様々、背が高いものから這うものまで姿も様々と、サルビアの魅力を堪能できます！

サガリバナ

(サガリバナ科)

夜間開園の主役的な存在です。秋冷を感じるこの時季は日中でも開花した姿を見ることができます！！

ただし、昨晚開花したらの話ですが。。

スイフヨウ (アオイ科)

八重咲きのポリュームのある花で、純白に近いものからピンク色のもの、白とピンクが半分半分のものなど、色々な花を見ることができます。

アイ (タデ科)

古くから青色(藍色)の染料として利用されてきましたが、今ではほとんど栽培されなくなりました。ピンクの小さな花を近くでご覧ください。

ガーデニングコンテスト作品展

10/1に審査したコンテスト受賞作品をはじめ、応募いただいた全作品をご覧ください。

ロングウッドオオオニ

バス (スイレン科)

夏の試乗体験会で乗った子も多い本種は一年草。只今来年用の種子を取るべく採種作業中です。

「来年も体験会を開催できますように！」

願いを込めて作業しております！

特別企画展 コーヒー&紅茶展

11月17日(月)まで栽培の歴史、産地の紹介、そして実物展示、また抽出機器、製品など、コーヒーや紅茶に関するいろいろな展示をしています。

[展示資料館1階展示室にて]



キンモクセイ(モクセイ科)

辺り一面漂っている匂いの正体はこれ！トイレの芳香剤としてもすっかりお馴染みです。中国原産の白花を咲かせるギンモクセイの変種です。